

[論文抄録]

## **動きを手がかりにした構成教育の試み -ライン・アニメーション-**

The Composition Education Which Made the Motion the Key -line animation-

**高橋延昌**

日本基礎造形学会論文集 2006「基礎造形 015」ISSN:0918-8908

2007年1月発行

点・線・面などといった造形要素を学ぶことは最も基本的な学習テーマとなっている。基礎造形教育で一般的に用いられる書籍はもちろんのことCGの教科書などにおいても、「線のはたらき」がたいてい掲載されている。しかし、そのような最も基本なテーマであるにもかかわらず、幾何学的なしくみを一方的に伝えるだけの授業では魅力的なものにはみえないかもしれないし、発展的な学習につながりにくいかもしれない。ゆえに、「線のはたらき」をより感覚的に分かりやすく、かつ応用力をもつ学習方法として提案したいと考えている。

構成教育は今日、すでに造形教育一般及びデザイン教育の基礎として固有の地歩を占めている。しかしながら、構成教育について、幾何学的模様をただひたすら上手に描くものとして考えられている場合も少なくはない。実際の生活やデザイン活動にどう結びつくのか意識することを忘れがちである。しかし、構成教育の先駆けにかかわった先人達の文献等を改めて読んでみると、実はそうではなかった。筆者は、ただひたすら幾何学的もしくは美的な表現を追い求めるスタイルではない構成教育を試みようとした。そのアプローチの一つとして「動き」に着目したのである。動きを手がかりにして、それが構成教育の本質に結びつけることもできるのではないかと仮説を立てた。その仮説を検証するため、具体的に授業内容を企画し実践してみた。

[学会発表]

## **中等教育課程のCG教育とこれからのデザイン教育**

**-福島県内の実態調査をもとに-**

Computer Graphics education of a secondary education course and design education in the future -Consideration based on the survey in Fukushima-

**高橋延昌**

2006年7月2日

日本デザイン学会

北陸先端科学技術大学院大学（石川ハイテク交流センター）

CG や DTP といった情報技術は現代のデザイン制作にかかせない技術であるが、近年、普通の中学校や高校でも生徒が CG や DTP を学習する機会が増えてきた。その理由は、政府が推進しているミレニアム・プロジェクト「教育の情報化」がある。また、情報教育を扱う授業が増えたからである。本研究は、福島県内すべての中学校及び高校を対象にして、CG 教育の実態を調査した。その結果を踏まえ、これからのデザイン教育を考察してみた。

財団法人福島県学術教育振興財団の助成事業として「平成 17 年度 福島県内中学及び高等学校における CG 教育の実態調査」を実施した。本研究の大部分は、その調査結果（報告書）をもとにして述べている。

[学会発表]

## 短大生によるタウン誌の編集参加プロジェクト

-2002 年度から 2005 年度までの実践報告-

高橋延昌

2005 年 11 月 19 日

第 1 回日本デザイン学会第 1 支部大会

東北工業大学

ゼミ活動として実施した短大生によるタウン誌の編集参加プロジェクトについて、2002 年度から 2005 年度までの実践報告をポスター形式で発表した。

[学会発表]

## カラー・アニメーション [ 1 ] 動きを手がかりにした色彩構成教育の試み

Color Animation [ 1 ] -the color composition education which made the motion the key -

高橋延昌

2006 年 8 月 20 日

日本基礎造形学会 第 17 回倉敷大会

川崎医療福祉大学

基礎造形教育（構成教育）において、色の心理的効果を学ぶことは基本的な学習テーマの一つとなっている。基礎造形教育で一般的に用いられる書籍でも図 1 のような「進出色と後退色」がたいてい紹介されている。そのようなテーマをより感覚的に分かりやすく、かつ応用力をもつ学習方法として、筆者は動きを手がかりにした色彩構成を提案したいと考えている。便宜上、筆者

はこの色彩構成でつくられた作品を「カラー・アニメーション」と名付けた。

筆者は絵の具を使った伝統的な色彩構成教育も行っている。しかし、その本質的テーマを学ぶ方法として、伝統的な方法にとらわれず、動きを手がかりにするなど今後も新しい教育スタイルを提案したい。

[講演]

## **パッケージ&販売戦略セミナー**

### **高橋延昌**

委嘱期間 2006年7月15日から2007年2月28日まで

会 場 会津若松市北公民館

主 催 会津小規模作業所連絡会

会津小規模作業所連絡会は福島県の助成を受け、「地域づくりサポート事業」として地場産品を使った商品の開発に取り組んでいる。その商品の開発と販売のため、アドバイザーとして委嘱され、講演（セミナー）を期間中に数回実施した。

[著書(報告書)]

## **平成17年度 福島県内中学校及び高等学校におけるCG教育の実態調査 研究成果報告書**

### **高橋延昌**

単著 2006年3月20日発行 全56ページ

財団法人福島県学術教育振興財団の助成事業として「平成17年度 福島県内中学及び高等学校におけるCG教育の実態調査」を実施した。調査研究の成果をまとめた報告書である。

調査は、福島県内すべての中学校及び高校を対象にして、中学校の技術・家庭科と、高校の教科「情報」といった全ての生徒が学習する教科の担当教諭に対してアンケートを実施した。また、県内にあるいくつかの中学校や高校、教育センター等を直接取材し、事例も含めた調査資料を交えながら、情報教育あるいはCG教育の実態把握に努めた。